

参加  
無料

# ダウン症ワークショップ<sup>®</sup> (実践報告会)

昨年度、一羊会では「ダウン症児・者との暮らしを支える健康管理」と題した講演会を開催いたしました。野中先生をお招きしたご講演ということで定員を上回るお申込みをいただき、関心の高さを実感しました。今年度は少し趣を変えて、実際の支援現場から実践を報告し、それぞれについて野中先生から助言をいただく形で開催いたします。

幼少期から学齢期・成人期・壮年期へとライフステージごとに生活の環境はヒト・モノも変化していきます。その変化へどう対応していくべきなのか、どのような変化があるのか、お子さんであれば大きくなったらどのような生活をされているのか、成人の方であればどのような場所でどんな仕事をされているのか、想像ではない実際の姿を、それぞれの年代の方々への支援や関わりの実践をご報告いただきます。(1事例につき20分を予定)

ご家族がお子様の今の姿を投影できる部分もあれば、将来への見通しがつく部分もあるかもしれません。支援者としては様々な実践を知ることができる機会です。個別のニーズに合わせた支援は当然ながら多様ですが、参考にしていただける部分があると嬉しく思います。

野中先生には各報告に対して助言・コメントをいただくことで、学びを深めたいと思います。たくさんのご参加をお待ちしております。

【報告機関名(予定)】(対象の方の年代) 計7事例 ※予告なしに変更する場合があります

- ①さくらっこ園(未就学児)・②カノン今津(小学生)・③カノン(中学生)
- ④⑤上甲子園すずかけ作業所(高卒後の進路選択/青年期の仕事)
- ⑥⑦すずかけ作業所・武庫川すずかけ作業所(高齢化/認知症、医療との関わり)

## 助言者 野中 路子 先生

【ご経歴】小児科専門医(神戸大学医学部卒業)、兵庫県内では、神戸大学病院、県立こども病院、塚口病院、医療福祉センターさくら(重症心身障害児施設)等でご勤務の後、2012年から現職。“新生児医療の卒業生”の成長や発達を見守る立場から、様々な親子との出会いを経て今に至る。ダウン症児・者との最初の出会いは周産期医療、2006年からダウン症児の赤ちゃん体操教室(旧塚口病院)を引き継ぎ、「日本ダウン症療育研究会」の幹事として生涯を通じた支援についても研究中。

日時

2020年2月22日(土)  
13:30～17:00 ※開場13:00

定員

80名

会場の駐車場はご利用いただけません。お車で越しの際は近隣のコインパーキングなどをご利用ください。

場所

西宮市立  
こども未来センター

託児はございませんが保護者様同伴でお過ごしいただける別室がございます。

申込

- ・できるだけQRコードからお願いします。
- ・裏面にご記入の上Fax、裏面の項目を記入し下記メールでもお申込み可能です。

参加申込QR



締切：2020年2月15日(土)



本申し込みでご記入いただいた個人情報、目的以外使用しません。受付完了のご連絡は致しませんので、特に連絡がない場合はそのまま会場までお越しください。定員に達した時点で、期日を待たずに締め切る場合がありますので、ご参加が難しい場合のみご連絡致します。お申し込み後キャンセルされる場合は、「お問い合わせ先」までご連絡お願いいたします。

【お問い合わせ】(社福)一羊会 カノン今津 (担当: 安田)

Tel : 0798-42-8088 Fax : 0798-42-8033

e-mail : compass69@ichiyou-kai.or.jp

